

スタッフ充実!リハビリテーション科を紹介。

リハビリテーション科の皆さん! こんにちは。今日はよろしくお願いします。 スタッフが充実し、手厚いサービスを提供中のリハビリテーション科! スタッフ紹介を兼ねて部門紹介をお願いします。

播磨病院リハビリテーション科は運動器リハビリテーション(I)、呼吸器リハビリテーション

(I)、脳血管リハビリテーション(Ⅲ)の 施設基準を有しています。

スタッフは、理学療法士7名,看護助手2名で患者様の治療を行なっています。

さらに西川副院長、古川リハビリテーション科部長(整形外科部長兼任)をはじめとした整形外科の先生とともに日々の業務に従事しています。



業務内容としては整形外科疾患だけでなく脳血管疾患や外科疾患、呼吸器・糖尿病などの内科疾患など様々な疾患に幅広く対応しています。

理学療法士 (PT)の仕事を詳しく教えてください。



疾病や外傷により運動能力や身体機能が低下した個々の 患者様に応じたプログラムを作成・ 施行し能力を回復させ、 速やかに受傷前の日常生活を取り戻せるように手助けをす る専門職です。さらに充実した日常生活を送るために住宅改 修(手すり設置・浴室やトイレの改修・段差解消など)や環 境整備などの指導も行なっています。また糖尿病などの生活

習慣病や呼吸器疾患の患者様に対して、生活に運動を取り入れ疾病の重篤化を予防する指導を行っています。

また、当院ではT·TAK だけでなくICT (感染制御委員会)・NST (栄養管理サポートチーム)・生活習慣病療養指導グループなどといった院内の様々な活動に参加しています。

平成 23 年 5 月より始まった亜急性期病床。 リハビリテーション科における亜急性期病床とは?

リハビリテーション科では亜急性期病床導入を、退院に向けてのステップと捉え、自宅など 退院先で患者様が望む生活が送れるように運動療法や日常生活指導などに力を注いでいます。 これはT·TAKが掲げる

「退院後もつなぎます。あなたのこころとからだ。」

につながる部分であると考えます。

T・TAK の宣伝きでありがとうございます。 では仕事上、心がけている事は何ですか?

For The Patient ! 1



「全ては患者様のために!」をモットーに頑張っています。

最後に、今後とも更なる活躍が期待されるリハビリテーション科。 目標と将来設計をお願いします。

将来的には、理学療法にとどまらず、作業療法、言語療法を導入し、総合的なリハビリテーションを提供していきたいと考えています。

スタッフー同日々勉強し努力して参りますので皆様のご協力をお願い致します。

お忙しいところお話いただき、本当にありがとうございました。 今年もこれまで以上に播磨病院の各部門、先生を紹介し、PRしたいと考えています。次回の T・TAK 新聞はさて何を紹介するかはお楽しみにしてください。 T・TAK 新聞のバックナンバーは、「IHI 播磨病院ホームページ」

http://www.harima-hp.jpからご覧いただけます。

by: A. W & N. O